

乳がん検診受診希望の皆様へ

新型コロナワクチン接種による乳がん検診への影響について

新型コロナワクチン接種後の副反応として、倦怠感や頭痛、発熱がある他に、腋窩（わきのした）リンパ節が腫れることがあると報告されています。

乳がん検診の際に、リンパ節が腫れていると、無用な精密検査が必要と判断される場合があります。

このような事態を避けるために、日本乳がん検診学会では、ワクチン接種前か2回目接種後6週間以降に検診を受けることを推奨しています。

当院では、なるべくこの期間を避けて検診を受けられるようにお奨めしておりますが、絶対に検診を受けられないというのではなく、このような事情がある場合には、間違った判断をしないように、受付で、ワクチン接種の有無、接種をした日、どちらの腕に接種したかをお伝えください。



医療法人 健人会
那須クリニック 関西検診協会
那須 健治